

## 令和4年度「南会津方部出張型政策研究会」実施概要

「南会津地域における人口減少・少子高齢化の対応に求められる視点とは」  
～南会津地域の今後の移住促進対策（住まい、仕事、暮らし）について考える～



### 【政策研究会のココに着目！】

- 精鋭講師陣と少人数参加者による密度の濃い学び
- センターから遠くても大丈夫。南会津方部での出張開催！
- 政策形成の技術と手法を学び、プロセスも重視する実践的な研究活動
- 自治体の枠を超えた広い視野の形成及び多様なコミュニケーション機会
- 月1回、通常業務を離れてじっくり探究、深まる議論と仲間との絆



### 【政策提言までの主な流れ】



### 【テーマ設定の背景と研究成果の期待】

南会津地域においては、人口減少や少子高齢化が進展する中で、担い手不足、社会インフラ維持の負担増などの行政課題が生じているだけでなく、消費市場・地方経済が縮小する等、様々な課題が生じており、今後ますます課題への対応が迫られる状況となることが予想されます。

既に、人口減少や少子高齢化の課題解決を図るため、多くの自治体において移住促進対策を講じているものの、今後は、新型コロナウイルス感染症拡大によるテレワークの普及等により急激な変化が生じている移住者の意識・行動を捉えたいうえで、受入地域の特色を十分に活かした取り組みの方向性を改めて検討することが必要となっています。

そこで、本研究会では、南会津地域を活性化するための「移住促進対策（住まい、仕事、暮らし）」の在り方について研究するとともに、自治体職員のスキルアップを図るため、政策形成のプロセスや手法を習得することも目的とし、研究成果として政策提言することを目標に活動する。



### 【政策研究会の参加にあたって】

- 活動は原則として勤務時間内に行います。ただし、現地調査或いは先進地視察等は、視察先の都合等により異なることもあります。
- 研究会への参加費は不要です。ただし、開催場所或いは視察先までの旅費等については、所属団体における公務出張扱いとしてください。
- 当研究会は、テーマに関する業務の担当者にこだわりません。政策研究や当該テーマ等に関心を持ち、主体的に活動する意欲ある職員の参加を期待していま